

「いわての地域づくり・道づくりを考える大会」を 10月4日に開催します

岩手県道路整備促進期成同盟会（会長：花巻市長）では、東日本大震災津波による未曾有の被害から速やかな復旧・復興に向けて、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築することが重要かつ緊急の課題であることから、道路整備の重要性や緊急性、また他の交通モードとの連携による道路の利活用のあり方について、関係する道路利用者の皆様や県民と広く共有するとともに、課題の解決に向けた支援や予算確保について、国及び関係機関に強く訴えかけることを目的として、『いわての地域づくり・道づくりを考える大会』を開催します。

- ・同期成同盟会は、県内の国道、県道および市町村道の整備を強力に推進するため、財源の確保・道路予算の拡大等積極的な活動を行うことを目的に県内の全市町村長で構成されており、会長には花巻市長が平成30年5月の総会において再任されております。
- ・本大会で採択された決議については、真に必要な道路の整備促進など地方の声を国に強く訴えかけるため、関係省庁等に対し、同期成同盟会役員による決議書提出活動を大会後に実施する予定としております。



↑いわての地域づくり・道づくりを考える大会
(H30.10.29開催)

「いわての地域づくり・道づくりを考える大会」の概要

- 大会の日時 令和元年10月4日（金）13:00～15:30
- 大会の場所 花巻温泉「ホテル千秋閣」（花巻市湯本1-125）
- 主 催 岩手県道路整備促進期成同盟会（会長：花巻市長）
- 共 催 岩手県高規格幹線道路整備促進期成同盟会（会長：岩手県知事）
岩手県道路利用者会議（会長：盛岡市長）
- 出席予定者 市 上田市長ほか
市議会 小原議長ほか
国 東北地方整備局長、岩手河川国道事務所長ほか
国会議員 県選出国会議員
岩手県 県土整備部長ほか
その他 県内市町村長、市町村議会議員、県建設業協会ほか
※参集人員約700人
- 内 容
 - 開 会
 - 挨拶 会長
 - 来賓祝辞
 - 来賓紹介
 - 祝電披露
 - 基調講演 国土交通省道路局 わたなべ まなぶ
環境安全・防災課長 渡辺 学 氏
演題：道路を取り巻く最近の情勢について
 - 意見発表 3名（別紙参照）
 - 決議提起・採択
 - 決議書提出 県選出国会議員へ手交
 - 閉 会

【昨年の大会】

■基調講演
一般財団法人
国土技術研究センター
理事長 谷口 博昭 氏

■大会の様子



次 第

1 開 会

2 挨拶

3 来賓祝辞

4 来賓紹介

5 祝電披露

6 基調講演

演題：道路を取り巻く最近の情勢について

講師：国土交通省道路局 環境安全・防災課長 渡辺 学 氏

7 意見発表

(1) 一般社団法人 遠野ふるさと公社
道の駅 遠野風の丘 支配人 堀内 朋子 氏

(2) NPO法人 体験村・たのはたネットワーク
田野畑村地域おこし協力隊 石井 扶佐子 氏

(3) 岩手県北自動車株式会社
専務執行役員 三上 金昭 氏

8 決 議

9 決 議 提 出

10 閉 会

【基調講演 講師プロフィール】

国土交通省 道路局 環境安全・防災課長

わたなべ まなぶ
渡辺 学 氏



<経歴>

平成2年	4月	建設省採用
平成18年	7月	国土交通省道路局地方道・環境課沿道環境専門官
平成20年	7月	宮崎県県土整備部高速道対策局長
平成23年	5月	国土交通省関東地方整備局東京国道事務所長
平成25年	4月	茨城県土木部都市局長
平成26年	4月	茨城県土木部長
平成28年	4月	国土交通省北陸地方整備局企画部長
平成30年	7月	国土交通省道路局道路交通管理課長
令和元年	7月	国土交通省道路局環境安全・防災課長

【意見発表者】

◆ 堀内 朋子 氏 一般社団法人遠野ふるさと公社 道の駅遠野風の丘 支配人

テーマ： 『感謝の気持ちをこれからも』 魅力ある道の駅を目指して

概要： 平成10年にオープンした道の駅「遠野風の丘」は、東日本大震災津波時には自衛隊・救急隊の支援拠点として機能を発揮し、岩手県地域防災計画において広域防災拠点に位置付けられ、ベースキャンプ等の高度な防災機能を付与可能な施設を有する。平成27年には、「全国モデル道の駅」に選定された。

震災時の後方支援や官民連携・地域連携による20周年事業の取り組み、道の駅を拠点とした地域づくりの更なる可能性について発表。

◆ 石井 扶佐子 氏 NPO法人体験村・たのはたネットワーク 田野畑村地域おこし協力隊

テーマ： 三陸の観光地への道路と三陸復興道路開通で感じること

概要： 平成29年7月に田野畑村地域おこし協力隊に就任。体験型観光を通して観光客に田野畑の大自然や歴史・住民との交流の魅力を伝え、感じてもらう仕事に奔走中。三陸の歴史である「塩作り」を体験してもらう「塩作り体験」を担当し、商品として販売をしている「番屋の塩」の営業活動も展開している。

地域おこし協力隊での活動、三陸沿岸道路の開通に伴うアクセスの向上や市町村を超えた三陸の魅力発信について発表。

◆ 三上 金昭 氏 岩手県北自動車株式会社 専務執行役員

テーマ： 三陸沿岸の活性化と道路整備

概要： 岩手県北自動車株式会社は、昭和18年に創立され、岩手の沿岸や県北及び青森県南部を中心としたバス事業に加え、三陸復興国立公園等での観光事業を展開しており、平成27年6月には宅配事業者と連携し、路線バスを活用した「貨客混載」を開始した。

基幹路線の106急行における貨客混載、二階建てバスの導入及び宮古盛岡横断道路完成後の内陸と沿岸の連携効果や、三陸沿岸道路完成後の花巻空港・仙台空港及び室蘭からのフェリーを利用した観光客誘致について発表。